












## ◆ 特定共同研究(A)

(研究期間：平成23年4月1日－平成24年3月31日)








(地震予知、火山噴火予知計画等のプロジェクトへの、全国の研究者の参加支援)

No.	代表者名	所属機関	担当教員	プロジェクト名	
2011-A-01 (1206)	伊藤喜宏	東北大理	企画部	ゆっくり滑りの発生機構とアスペリティとの相互作用の解明	
2011-A-01 (1207)	岡田知己	東北大理	企画部	内陸地震発生過程の解明	
2011-A-01 (1401)	卜部 卓	東大地震研	卜部 卓	地震活動・火山現象のモニタリングシステムの高度化	
2011-A-01 (1405)	亀 伸樹	東大地震研	亀 伸樹	予測シミュレーションモデルの高度化のための手法開発	
2011-A-01 (1406)	鶴岡 弘	東大地震研	鶴岡 弘	地震発生予測のための地震活動評価手法の基盤構築	
2011-A-01 (1411)	上嶋 誠	東大地震研	上嶋 誠	ネットワークMT法観測による広域深部比抵抗構造の解明	
2011-A-01 (1414)	佐藤比呂志	東大地震研	佐藤 比呂志	大規模活断層システムにおける長期地殻歪みの蓄積過程の解明	
2010-A-01 (1428)	平賀岳彦	東大地震研	平賀 岳彦	可観測物性の状態・環境への依存性	
2011-A-01 (2206)	寅丸敦志	九大理	企画部	マグマの発泡過程に注目した噴火履歴・多様性・推移の定量的把握と支配要因の特定	
2011-A-01 (2501)	長尾年恭	東海大	企画部	電磁気学的広帯域先行現象の観測的検証とその発現メカニズムに関する研究	
2011-A-02	末次大輔	海洋研究開発機構	歌田久司	地球深部の構造とダイナミクス	

## ◆ 特定共同研究(B)

(研究期間：平成23年4月1日ー平成24年3月31日)






(全国的な規模のグループが実施する、地震予知・噴火予知計画等の事業費に基づかないプロジェクトで将来事業化を目指す計画)

No.	新規 継続 最終 の年度別	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	
2009-B-01	継続	中西一郎	京都大学大学院理学研究科	綿田辰吾	グローバル地震学	
2009-B-02	継続	小澤 拓	防災科学技術研究所	青木陽介	SARを用いた地震火山活動に伴う地核変動の検出	
2009-B-03	継続	翠川三郎	東京工業大学総合理工学研究科	額縁一起 鷹野 澄	首都圏ネットワークを利用した震源・地下構造・地震動生成メカニズムに関する研究	
2010-B-01	継続	名和一成	産業技術総合研究所	大久保修平	精密重力観測のための陸水補正法の開発と適用	
2010-B-02	継続	川勝 均	地震研究所	西田 究	青い地球の地震学	
2010-B-03	継続	廣瀬 敬	東京工業大学	竹内 希 清水久芳	地球内部境界層の構造と全地球ダイナミクス	
2011-B-01	新規	佐藤比呂志	地震研究所	佐藤比呂志	列島の震源断層マッピング	

## ◆ 特定共同研究(C)

(研究期間：平成23年4月1日－平成24年3月31日)



















(地震研究所が特別に認めた、共同利用経費以外の資金によって運営される共同研究プロジェクト)

No.	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	
2008-C-01	森田裕一	地震研究所	森田裕一	防災研究フォーラムによる地震火山研究の推進	
2008-C-02	関口渉次	防災科学技術研究所	平田直	首都直下地震防災・減災特別プロジェクト：①首都圏周辺でのプレート構造調査、震源断層モデルの構築等 (1)地震計を用いた自然地震観測によるプレート構造調査	
2008-C-03	佐藤利典	千葉大学理学研究科	佐藤比呂志	首都直下地震防災・減災特別プロジェクト：①首都圏周辺でのプレート構造調査、震源断層モデルの構築等 (2)制御震源を用いた地殻構造調査	
2008-C-04	山中佳子	名古屋大学環境学研究科	佐竹健治	首都直下地震防災・減災特別プロジェクト：①首都圏周辺でのプレート構造調査、震源断層モデルの構築等 (3)歴史地震等の記録の収集、整理及び再評価	
2008-C-05	竹中博士	九州大学大学院理学研究院	瀬藤一起	首都直下地震防災・減災特別プロジェクト：①首都圏周辺でのプレート構造調査、震源断層モデルの構築等 (4)震源断層モデル等の構築	

## ◆ 一般共同研究

(研究期間：平成23年4月1日－平成24年3月31日)


(所内外の研究者からなる少人数のグループで協力して進める共同研究)

No.	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	
1	斎藤 務	室蘭工業大学	小屋口 剛博	爆発的火山噴火における火口近傍での噴流構造に関する研究	
2	小野 重明	海洋研究開発機構	三部賢治	沈み込むスラブ中でのカルシウム炭酸塩鉱物の電気導度特性の解明	
3	横尾 亮彦	京都大学大学院	鈴木 雄治郎	火山噴煙に伴う微動型空気振動現象に関する観測的研究	
4	横瀬 久芳	熊本大学大学院	安田 敦	沖縄トラフ西縁火山列の検証	
5	浦川 啓	岡山大学大学院	三部賢治	圧力下における含水珪酸塩マグマの構造	
6	古川 雅英	琉球大学	折橋 裕二	琉球弧における花崗岩類のLA-ICP-MSによる年代解明	
7	安間 了	筑波大学	折橋 裕二	沈み込んだスラブと堆積物の溶融による西南日本外帯花崗岩マグマ生成の検証	
8	藤 浩明	京都大学大学院	上嶋 誠	長周期電磁場観測で東北日本弧の広域深部比抵抗構造を推定する	
9	神田 径	東京工業大学	小山 崇夫	地磁気変換関数による火山活動モニタリングの試み	
10	田守 伸一郎	信州大学	額野 一起	異方向性を持つ異常震域の機構解明に関する研究	
11	里村 幹夫	静岡大学	加藤 照之	稠密GPS観測に基づく詳細な地殻変動の研究	
12	小木曾 哲	京都大学大学院	三部賢治	カンラン岩の蛇紋岩化過程におけるH <sub>2</sub> Oの収支	
13	吉本 充宏	北海道大学大学院	中田節也	インドネシア・シナブン火山のマグマ供給系の解明	
14	嶋野 岳人	富士常葉大学	安田 敦	富士火山における火砕流堆積物の定置過程・層序関係に関する研究	
15	大藤 茂	富士大学大学院	折橋裕二	三波川－四万十帯の年代学的後背地解析：西南日本の超低角構造の成因解明に向けて	
16	金嶋 總	九州大学	川勝 均	阿蘇山火口下のマグマ溜まりと浅部クラックを結ぶ火山ガス流路の研究	
17	金子 克哉	京都大学大学院	安田 敦	大規模珪長質マグマ活動における地殻内マグマ液組成および含水量の測定	
18	植平 賢治	九州大学大学院	ト部 卓 鶴岡 弘 中川茂樹	WINシステムのIPv6	

## ◆ 研究集会

(研究期間：平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(全国の研究者が地震・火山関連分野のテーマについて集中的に討議する研究会。  
開催場所は原則として地震研究所)

No.	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催 予定日	
1	浦 環	生産技術研究所	歌田久司 篠原雅尚	Symposium on Underwater Technology 2011 and Workshop on Scientific Use of Submarine Cables & Related Technologies 2011 (海中工学と海底ケーブルの科学目的利用に関する国際ワークショップ)	H23年4月5日～ 8日の2日間	
2	竹本 修三	国際高等研究所	纈纈一起 大木聖子	地学教育の現状とその改革	H23年9月～ 10月の2日間	
3	村井 芳夫	北海道大学大学院	山下輝夫	リソスフェアの短波長不均質性のイメージングとモニタリングに関する研究の高度化ー地殻活動領域の構造特性の時空間変化の解明に向けてー	H23年9月の 2日間	
4	干場 充之	気象研究所	ト部 卓弘 鶴岡	地震動の瞬時解析と直前予測	H23年9月中の 2日間	
5	鈴木 雄治郎	地震研究所	鈴木雄治郎	火山現象のダイナミクス・素過程研究	H23年10月～ 12月	
6	山野 誠	地震研究所	山野 誠	沈み込み帯の温度構造と地震活動・変形過程	H23年9月の 2日間	
7	大志万 直人	京都大学防災研究所	上嶋 誠	地震・火山噴火予知のための地球電磁気学の新展開：海域・陸域およびその境界域での3次元構造探査の高度化とモニタリング	H24年2月20日～21日 の2日間	